

1. 企業概要

会社名	インテグレーションテクノロジー(株)		代表者名	船田 浩良	
事業内容	ソフトウェア開発・販売		窓口担当	五十嵐 めい	
主要製品	制御およびモデルベース関連ソフトウェア、ガラスモールドシミュレーションソフトウェア		URL	http://www.int-tech.co.jp/	
所在地	〒351-0104 埼玉県和光市南2-3-13 和光理研インキュベーションプラザ105号				
国内事業所	東京都中央区				
海外事業所	-				
電話/FAX番号	048-458-5105/048-458-5106		E-mail	info@int-tech.co.jp	
資本金(万円)	4,950	設立年月	平成23年7月	売上(万円)	510.90
				従業員数(人)	26
主要取引先	AZAPA(株)、いすゞ自動車(株)、(株)いすゞ中央研究所、(株)A&D、(株)MCOR、オリンパス(株)、コニカミノルタ(株)、ジヤトコ(株)、(株)タムロン、(株)テクノプロ テクノプロ・デザイン社、トヨタ自動車(株)、日本無線(株)、ホンダエンジニアリング(株)、(株)本田技術研究所、(株)先端力学シミュレーション研究所、日野自動車(株)、ローム(株)、(株)三井三池製作所、三菱スペース・ソフトウェア(株)、(財)財団法人大阪科学技術センター、マスキング合同会社、理化学研究所				
国際規格	-				

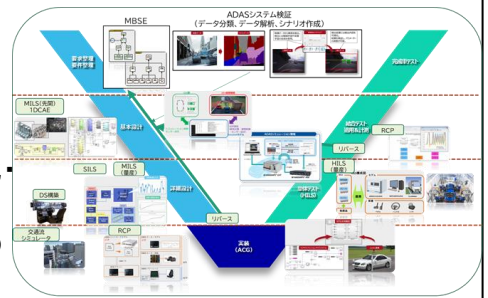
2. PR事項

『モデルベース開発とガラスモールドシミュレーション』

◆モデルベース開発【MBD】

製品企画段階から実施する、新しいシミュレーション法 :モデルベース開発【MBD】

近年、自動車業界を中心に注目を集めるモデルベース開発は、制御システムを企画構想段階から、設計、試作、検証の開発プロセスにおいて、制御システムを図式で表現した「モデル」で定義を行い、シミュレーションで動作をテストさせ、そのまま製品に実装する新しい開発手法です。制御モデルと制御対象物理モデル双方の大規模化・複雑化・高度化に伴い、自動車業界を中心に必須の技術になりつつあります。弊社では自動運転の開発などのためのモデル作成サポートや MBD の導入支援を行っております。



エンジニア向けトレーニング【MATLAB/Simulink 等を利用した MBD 開発教育】

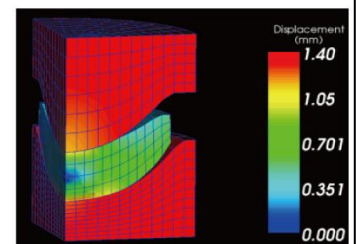
弊社ではモデルベース開発に携わるエンジニアの方向けのトレーニングを実施しております。MBD に関する基礎知識の習得や、MATLAB/Simulink/Simscape/Stateflow などの開発ツールを、実際の開発にどのように活用するかを実習形式で学習していただくプログラムをご用意しております。これから MBD 開発を始めたいという方や新卒者にもおすすめです。また、伸ばしたいスキルに合わせてトレーニングをカスタマイズすることも可能です。



◆ガラスモールドシミュレーション

「V-Glace」ガラスモールドシミュレーション

理研で開発された VCAD をベースに改良、機能追加することにより実現。ガラスモールド成形における、成形技術(収縮による形状変化、残留応力による屈折率分布、熱による材料特性の変化等)を高精度に完全な3次元(テトラメッシュ・ヘキサメッシュ)で解析可能なシミュレーションシステムです。光学性能設計と統合して利用することができます。ソリッド3次元モデルによるプリフォームからレンズ取り出しまでの過程(高温下でのプレス過程での金型とガラスの時々刻々と変化する接触状態におけるガラス挙動)の高精度なシミュレーションが可能です。



3. 特記事項 (期待される応用分野等)

- MATLAB 等を利用した MBD (モデルベース開発)、とりわけ、プラントモデル開発が得意分野
- 理研で開発したVCADを利用して、弾塑性解析、流体解析等も実施可能